

ポスター発表会場：総合研究棟 1階ホール P-01~P-40

総合研究棟 2階ホール P-41~P-69

*印：優秀発表賞の選考対象者

P-01	*	G-CSF 受容体を介した JAK2V617F 変異体による細胞増殖誘導機構の解析 ○城所 孝幸 ¹ 、上田 史仁 ¹ 、多胡 憲治 ² 、多胡 めぐみ ¹ 、田村 悦臣 ¹ ¹ 慶應義塾大学薬学部、 ² 自治医科大学
P-02	*	5-Hydroxyoxindole 誘導体による抗炎症作用機序の解析 ○藤原 聖 ¹ 、新野 智美 ¹ 、安田 大輔 ¹ 、高橋 恭子 ¹ 、増野 匡彦 ¹ 、多胡 憲治 ² 、多胡 めぐみ ¹ 、田村 悦臣 ¹ ¹ 慶應義塾大学薬学部、 ² 自治医科大学
P-03	*	TNF α による NF- κ B活性化に対する PTP1c の増強効果とその分子機構 ○上田 雄亮 ¹ 、多胡 めぐみ ² 、太田 聡 ¹ 、松儀 実広 ¹ 、柳澤 健 ¹ 、多胡憲治 ¹ ¹ 自治医科大学医学部、 ² 慶應義塾大学薬学部
P-04	*	細胞増殖シグナルにおける Ras アイソフォームの使い分け ○大多和宏季 ¹ 、齊藤博司 ¹ 、太田聡 ¹ 、多胡めぐみ ² 、松儀実広 ¹ 、柳澤健 ¹ 、多胡憲治 ¹ ¹ 自治医科大学医学部、 ² 慶應義塾大学薬学部
P-05		IL-33/ST2L シグナルにおける転写因子 I κ B ζ の役割 ○尾崎裕美 ¹ 、早川盛禎 ¹ 、鴨下信彦 ¹ 、丸山貴司 ² 、富永真一 ¹ 、大森 司 ¹ ¹ 自治医科大学医学部生化学講座病態生化学部門 ² 秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系生体防御学講座
P-06	*	TGF- β シグナル抑制分子欠損によって誘導される小腸腫瘍抑制機構の解明 ○芝崎哲平 ¹ 、佐野圭吾 ¹ 、天野翔瑛 ¹ 、遠藤優太郎 ¹ 、小西愛 ¹ 、伊東史子 ² 、渡邊幸秀 ³ 、武藤誠 ⁴ 、加藤光保 ³ 、伊東進 ¹ ¹ 昭和薬科大学薬学部、 ² 東京薬科大学生命科学部、 ³ 筑波大学人間総合科学研究科、 ⁴ 京都大学医学研究科遺伝薬理学ユニット
P-07	*	BMP/non-Smad 経路を介した軟骨分化誘導メカニズム ○小嶋彩夏、山本陽平、綾部佳穂、中野なおこ、伊東進 昭和薬科大学・生化学
P-08	*	TGF- β /Smad シグナルによる CYP1A1 遺伝子発現抑制機構 ○佐藤絵理香、深井駿成、後瀬大樹、葛 祐妃、浅利心、佐藤航、仲西盛史、中野なおこ、佐野圭吾、伊東 進 昭和薬科大学 生化学研究室
P-09	*	化学発がん誘導モデルマウスを用いた TGF- β シグナル抑制機構の解明 ○澤田悠太郎 ¹ 、佐野圭吾 ¹ 、石川諒 ¹ 、伊東真菜 ¹ 、天野翔瑛 ¹ 、大内舞美 ¹ 、青木佑太郎 ¹ 、比留間美帆 ¹ 、小保方汐里 ¹ 、伊東史子 ² 、渡邊幸秀 ³ 、加藤光保 ³ 、伊東進 ¹ ¹ 昭和薬科大学薬学部生化学研究室、 ² 東京薬科大学生命科学部心血管医科学研究室、 ³ 筑波大学大学院人間総合科学研究科実験病理学研究室
P-10	*	TMEPAI ファミリーによる中皮腫進展抑制メカニズム ○中原千絵、山浦瑞貴、宮里ゆり、佐野圭吾、中野なおこ、伊東進 昭和薬科大学・生化学

P-11	*	TGF- β 刺激下で発現が誘導される転写共役因子による上皮間葉転換の亢進 ○杉野 歩美 ¹ 、平田 健介 ¹ 、高倉 勇氣 ¹ 、岩澤 修斗 ¹ 、岡田 和之 ¹ 、竹洞 裕貴 ¹ 、 高野 博之 ² 、山口 直人 ¹ 、山口 憲孝 ^{1,2} ¹ 千葉大・院薬・分子細胞生物、 ² 千葉大・院薬・分子心血管薬理学
P-12	*	Gpnmb による肝臓の糖新生抑制機構の解明 ○大串悠斗 ¹ 、大野友美絵 ¹ 、有村祐次郎 ¹ 、新井理智 ¹ 、合田亘人 ¹ ¹ 早稲田大学大学院
P-13	*	The role of CD22 glycan cis-ligands in the regulation of B cell tonic signaling. ○Amin Alborzian Deh Sheikh ¹ , Chizuru Akatsu ¹ , Hideharu Ishida ² and Takeshi Tsubata ¹ ¹ Department of Immunology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University, ² Department of Applied Bio-organic Chemistry, Gifu University
P-14	*	Identification of metabolic pathways involved in murine primitive streak formation ○Jing Pu and Hiroshi Nishina Department of Developmental and Regenerative Biology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University
P-15	*	Role of NADPH oxidases in BCR signaling and B cell proliferation ○Yang-Yang Feng ¹ , Miao Tang ¹ , Mitsuhiro Suzuki ¹ , Jun Liu ² , Helmut Grasberger ³ , Mamoru Ohkita ⁴ , Yasuo Matsumura ⁴ , Ji-Yang Wang ^{1,2} and Takeshi Tsubata ¹ ¹ Department of Immunology, Medical Research Institute, Tokyo Medical and Dental University, ² Department of Immunology, School of Basic Medical Sciences, Fudan University, ³ Department of Medicine, University of Michigan, ⁴ Laboratory of Pathological and Molecular Pharmacology, Osaka University of Pharmaceutical Sciences
P-16	*	時計制御因子 <i>Bmal2</i> 欠損ゼブラフィッシュの作出と解析 ○Alifu Yikelamu ¹ 、平山 順 ² 、仁科 博史 ¹ ¹ 東京医科歯科大学難治疾患研究所 発生再生生物学、 ² 公立小松大学保険医療学部
P-17 OL-5		哺乳動物培養細胞を用いた転写共役因子 YAP 誘導性細胞排除現象の解析 ○石原えりか、仁科博史 東京医科歯科大学難治疾患研究所 発生再生生物学分野
P-18 OL-1	*	Pink Flamindo: a red fluorescent indicator for intracellular cAMP observations ○Kazuki Harada ¹ , Motoki Ito ² , Takashi Tsuboi ^{1,2} and Tetsuya Kitaguchi ^{3,4} ¹ Dept. Life Sci., Grad. Sch. Art. Sci., Univ. Tokyo, Tokyo, ² Dept. Biol. Sci., Grad. Sch. Sci., Univ. Tokyo, Tokyo, ³ Cell Signaling Group, WABIOS, Singapore, ⁴ Comp. Res. Org., Waseda Univ., Tokyo, Japan
P-19		がん細胞のネクローシスとアポトーシスの細胞死制御機構 ○佐藤 聡 ¹ 、高橋 祐衣 ¹ 、下間 彰 ¹ 、田沼 靖一 ² 、金 惠淑 ³ 、綿矢 有佑 ³ ¹ 東京理科大学 薬学部 生化学研究室、 ² 東京理科大学 研究推進機構 総合研究院、 ³ 岡山大学大学院医歯薬総合研究科
P-20	*	妊娠高血圧が胎仔肝臓の遺伝子発現に与える影響 ○中島実咲 ¹ 、金俊達 ² 、陸偉哲 ³ 、石田純治 ² 、深水昭吉 ² ¹ 筑波大学 生命環境科学研究科、 ² 筑波大学 生存ダイナミクス研究センター、 ³ 筑波大学 博士課程ヒューマンバイオロジー学位プログラム

P-21	*	カルシウムシグナル阻害による妊娠高血圧マウスの病態改善効果の検討 ○霍思全 ¹ 、石田純治 ² 、室町直人 ¹ 、謝玉瑩 ³ 、中島実咲 ³ 、深水昭吉 ^{1,2,3} ¹ 筑波大学 生物資源学類 応用生命化学コース、 ² 筑波大学 生存ダイナミクス研究 (TARA) センター、 ³ 筑波大学 生命環境科学研究科 生物資源科学専攻
P-22	*	α1A-アドレナリン受容体の欠損は、妊娠高血圧における心肥大を増悪させる ○権 哲源 ¹ 、石田 純治 ² 、深水 昭吉 ^{1,2} 筑波大学大学院 ¹ 生命環境科学研究科 ² 生存ダイナミクス研究センター
P-23	*	Physiological role of LRRK2 in lamellar body homeostasis ○Miho Araki ¹ , Sho Takatori ¹ , Genta Ito ² , Taisuke Tomita ^{1,2} ¹ Laboratory of Neuropathology and Neuroscience, ² Laboratory of Brain and Neurological Disorders, Graduated School of Pharmaceutical Science, The University of Tokyo
P-24	*	光酸化触媒によるタウの酸化は凝集を抑制する ○鈴木崇允 ¹ 、堀由起子 ¹ 、澤崎鷹 ² 、根本侑 ¹ 、小澤柊太 ¹ 、相馬洋平 ² 、金井求 ² 、富田泰輔 ¹ ¹ 東大院・薬・機能病態学、 ² 東大院・薬・有機合成化学
P-25 OL-6	*	アストロサイト由来 Aβ 分解酵素 Kallikrein-related peptidase 7 の発現制御機構の解析 ○須藤優喜 ¹ 、木棚究 ¹ 、建部卓也 ² 、堀由起子 ¹ 、高鳥翔 ¹ 、富田泰輔 ¹ ¹ 東京大学大学院 薬学系研究科 機能病態学教室 ² 帝京平成大学 薬学部 薬学科
P-26		アルギニンメチル化酵素 PRMT1 によるアストロサイト発達制御機構の解明 ○橋本 美涼 ¹ 、陸 偉哲 ² 、石田 純治 ³ 、村田 知弥 ⁴ 、中川 寅 ¹ 、深水 昭吉 ^{2,3} ¹ 岐阜大学応用生物科学部、 ² 筑波大学ヒューマンバイオロジー学位プログラム、 ³ 筑波大学生存ダイナミクス研究センター、 ⁴ 関西学院大学理工学部生命医化学科
P-27	*	ネオニコチノイド系薬剤のマウス経口投与によるゲノム DNA のメチル化の変化および脳内遺伝子の発現変動 ○和賀央子 ¹ 、清水仁美 ¹ 、横森将輝 ¹ 、大沼一富 ^{2,3} 、内野茂夫 ¹ 1.帝京大学理工学部バイオサイエンス学科 2.三井化学アグロ株式会社研究開発本部 3.順天堂大学医学部
P-28	*	タウ細胞間伝播培養細胞モデルの構築 ○根本 侑 ¹ 、堀 由起子 ¹ 、富田 泰輔 ¹ ¹ 東大院・薬・機能病態学教室
P-29	*	ジアシルグリセロールキナーゼδの欠損はセロトニン神経系の機能低下を惹起する ○陸 強 ¹ 、米野井 優 ¹ 、高橋 大輔 ¹ 、坂根 郁夫 ¹ ¹ 千葉大学大学院 融合理工学府
P-30	*	Host CD36, Delivered from Platelets via Exosome, is the key Receptor for <i>Plasmodium</i> Growth ○小松谷 啓介 ^{1,2} 、磯尾 直之 ³ 、徳舛 富由樹 ⁴ 、原 眞澄 ³ 、北 潔 ⁵ ¹ 東京都医学総合研究所細胞膜、 ² 東京大学大学院医学系研究科生物医化学教室 ³ 帝京大学附属溝口病院第四内科、 ⁴ 東京大学大学院医学系研究科リポドミクス社会連携講座、 ⁵ 長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科、熱帯学研究所

P-31	*	<p>コラーゲンの糖とビトロネクチンの結合性の線維形成における影響と生物学的意義 ○辻岳美央¹、小川温子¹、伊達公恵²、山崎茜³ お茶の水女子大学¹大学院人間文化創成科学研究科、²ヒューマンライフィノベーション研究所、³理学部化学科</p>
P-32	*	<p>スギヒラタケ由来の新規レクチン PPL2 と PPL3 の精製と生物学的意義 ○芹澤 里佳¹、大津 萌子¹、藤本 香奈¹、深沢 英乃²、伊達 公恵³、坂上 ひろみ^{1,2}、小川 温子^{2,3,4} お茶の水女子大学¹理学部化学科、²院 理学専攻、³ヒューマンライフィノベーション研究所、⁴基幹研究院自然科学系</p>
P-33 OL-4		<p>NMR 分光法によるコアフコース認識レクチン PhoSL の三量体溶液構造とフコース認識機構 ○山崎 和彦¹、山崎 智子¹、館野 浩章² 産業技術総合研究所¹バイオメディカル研究部門、²創薬基盤研究部門</p>
P-34	*	<p>ラットガレクチン-2 の弱酸性条件における糖鎖結合特性の解析 ○齋藤佳那¹、田村真由美¹、佐々木啓晴¹、武内智春¹、荒田洋一郎²、畑中朋美¹ ¹城西大学、²帝京大学</p>
P-35	*	<p>マウスマクロファージ様細胞株 RAW264 細胞の RANKL 依存的な破骨細胞様細胞への分化が O-GlcNAcase 特異的阻害剤 Thiamet G により抑制される ○高橋果歩、武内智春、田村真由美、荒田洋一郎、畑中朋美 城西大学薬学部</p>
P-36	*	<p>ガレクチン-1 とガレクチン-3 の熱安定性の比較 ○中村沙綾¹、田村真由美¹、佐々木啓晴¹、武内智春¹、荒田洋一郎²、畑中朋美¹ ¹城西大学、²帝京大学</p>
P-37	*	<p>FDLA 誘導体化-LC/MS/MS 法を用いた HEK293 細胞中 D,L-アミノ酸分析 ○高野 友輔、滝島 裕貴、堺谷 晋太郎、小林 正樹、新津 勝、古地 壯光 城西大薬</p>
P-38	*	<p>FDLA 誘導体化 LC/MS/MS 法を用いたヨーグルト中の D, L-アミノ酸分析 ○西 昂介、高野 友輔、滝島 裕貴、堺谷 晋太郎、小林 正樹、新津 勝、古地 壯光 城西大薬</p>
P-39	*	<p>プロテインノックダウン法を利用した YAP シグナル阻害剤の開発 ○石川遼¹、河本理恵¹、福田和男²、正田卓司³、服部隆行⁴、栗原正明³、内藤幹彦⁴、山崎龍²、岡本巖²、中野なおこ¹、伊東進¹ ¹昭和薬科大学・生化学、²昭和薬科大学・薬品化学、³国立医薬品食品衛生研究所・有機化学部、⁴国立医薬品食品衛生研究所・遺伝子医薬部</p>
P-40	*	<p>Analysis of Transcription and Translation by RNA-seq and Ribo-seq in Cardiac PRMT1-Deficient Mice ○Weizhe Lu¹, Kazuya Murata², Mizukami Hayase³, Jun-dal Kim², Junji Ishida², Akiyoshi Fukamizu^{1,2} ¹ Ph.D. Program in Human Biology, School of Integrative Global Majors (SIGMA), ² Life Science Center for Survival Dynamics, Tsukuba Advanced Research Alliance, ³ Graduate School of Life and Environmental Sciences, University of Tsukuba</p>

P-41	*	Photochromic inhibitor of kinesin Eg5 which forms three isomerization states ○Islam MD Alrazi, Kei Sadakane and Shinsaku Maruta Department of Bioinformatics, Graduate School of Engineering, Soka University
P-42	*	Photo-control of Small GTPase Ras Using Novel Photochromic Peptide Inhibitor ○Nobuyuki Nishibe ¹ , Kenichi Taii ¹ , Masahiro Kuboyama ¹ , Toshio Nagashima ² , Toshio Yamazaki ² , Shinsaku Maruta ¹ ¹ Department of Bioinformatics, Graduate School of Engineering, Soka University ² Center for Life Science Technologies, RIKEN Yokohama
P-43	*	Photo-regulation of Small GTPase Ras Using Peptide Modified with Azobenzene ○Masahiro Kuboyama ¹ , Nobuyuki Nishibe ¹ , Taii Kenichi ¹ , Kondo Kazunori ² , Shinsaku Maruta ¹ ¹ Soka University Graduate School of Engineering, Department of Bioinformatics. ² Soka University, Department of Symbiotic Creation Science and Engineering.
P-44	*	Photochromic inhibitor of kinesin Eg5 composed of two spiropyran derivatives ○Kenichi Taii ¹ , Kei Sadakane ¹ , Islam M.D. Alrazi ¹ , Shinsaku Maruta ¹ ¹ Department of Bioinformatics, Graduate School of Engineering, Soka University, Hachioji
P-45		Identification of morelloflavone as novel inhibitor of mitotic kinesin Eg5 ○ TOMISIN HAPPY OGUNWA ¹ , KEI SADAKANE ² , KENICHI TAI ² , TAKAYUKI MIYANISHI ¹ , SHINSAKU MARUTA ² ¹ Graduate School of Fisheries Science and Environmental Studies, Nagasaki University ² Department of Bioinformatics, Graduate School of Engineering, Soka University
P-46		分子状酸素を可視化する酸素センサータンパク質の開発 ○野亦次郎、久堀徹 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所
P-47	*	ATP 合成酵素εサブユニットの機能の多様性 ○稲辺 宏輔 ^{1,2} , 若林 憲一 ^{1,2} , 久堀 徹 ^{1,2} ¹ 東京工業大学 生命理工学院, ² 東京工業大学 化学生命科学研究所
P-48	*	葉緑体型チオレドキシシンによる標的認識機構とチオレドキシシン様タンパク質の新奇標的探索 ○横地 佑一 ^{1,2} , 若林 憲一 ^{1,2} , 久堀 徹 ^{1,2} ¹ 東京工業大学 生命理工学院, ² 東京工業大学 化学生命科学研究所
P-49	*	Vif - CBFβ - CUL5 - ELOB - ELOC 複合体に対するアプタマーの取得と解析 ○鈴木 拓也 ¹ , 万里 ² , 関川 湧斗 ¹ , 田中 陽一郎 ³ , 神庭 圭介 ² , 片平 正人 ² , 永田 崇 ² , 坂本 泰一 ¹ ¹ 千葉工業大学, ² 京都大学, ³ 横浜国立大学
P-50	*	スプライシング因子の複合体に結合する aptamer の結合能の解析 ○佐藤謙太郎 ¹ , 柳澤拓也 ¹ , 瀧澤将行 ² , 天野亮 ¹ , 武藤裕 ² , 桑迫香奈子 ² , 坂本泰一 ¹ ¹ 千葉工業大学, ² 武蔵野大学
P-51		ラット肝臓のミトコンドリアシャペロンタンパク質 HSP70 発現量の加齢変化 ○高橋 良哉、大寺 恵子、紙田 正博 東邦大学薬学部生化学教室

P-52	*	二価イオンが安定化する α -helical coiled-coil 構造 ○野亦 裕太 ¹ , 結城 翼 ² , 中山 典久 ² , 飯田 良 ³ , 三友 秀之 ⁴ , 居城 邦治 ⁴ , 長田 義仁 ⁵ , 佐野 健一 ^{1,2} ¹ 日本工業大学, ² 日本工業大学大学院, ³ 北海道大学大学院, ⁴ 北海道大学電子科学研究所, ⁵ 理化学研究所
P-53 OL-2	*	隣リパーゼを修飾する糖鎖は分子の熱安定性に寄与する ○川口 奈奈美 ¹ , 富田千尋 ¹ , 檜館 里奈 ¹ , 小川 温子 ² ¹ お茶大・院・人間文化・理学, ² お茶大・基幹研究院・自然科学系
P-54	*	ウシ膵臓キモトリプシンとキモトリプシノーゲンの糖鎖結合性とその生物学的意義 ○石塚 陽奈子 ¹ , 伊奈 智恵子 ² , 竹川 寛子 ² , 伊達 公恵 ³ , 小川 温子 ^{2,3,4} お茶の水女子大学 ¹ 理学部 化学科, ² 大学院理学専攻, ³ ヒューマンライフイノベーション 研究所, ⁴ 基幹研究院自然科学系
P-55	*	鉄硫黄クラスターの生合成に関与する IscU と SufU の機能分化 ○横山 奈央, 田中 尚志, 藤城 貴史, 高橋 康弘 埼玉大学大学院 理工学研究科 分子生物学コース
P-56	*	新規蛍光基質を用いてのデオキシハイプシン合成酵素活性測定法の開発 ○安藤千夏 ¹ , 下田郁菜 ¹ , 菅野綾香 ¹ , 沼尻幸彦 ¹ , 小林正樹 ¹ , 五十嵐一衛 ² , 白幡 晶 ¹ , 新津 勝 ¹ , 古地壯光 ¹ ¹ 城西大薬, ² アミンファーマ研
P-57 OL-7	*	PRMT1 スプライスバリエント欠損がマウス個体の代謝に与える影響 ○水上早瀬 ¹ , 金 俊達 ² , 陸 偉哲 ³ , 横山 航 ¹ , 中島実咲 ¹ , 石田純治 ² , 深水昭吉 ² 筑波大学 ¹ 生命環境科学研究科, ² 生存ダイナミクス研究センター (TARA センター), ³ グローバル教育院ヒューマンバイオロジー学位プログラム
P-58	*	大腸菌における炭素と硫黄代謝の協調的な制御機構の解析 ○田中尚志 ¹ , 齋藤聡司 ² , 尾崎由佳梨 ² , 阿部哲也 ³ , 大津巖生 ¹ ¹ 筑波大学 国際産学連携本部高細精医療イノベーション研究コア ² 協和発酵バイオ株式会社 生産技術研究所 ³ 協和発酵バイオ株式会社 R&BD 部
P-59		HIF-1 α と MCM2-7 との相互作用 - オートファジーとの関係 宮本優真, 山崎美穂, ○石見幸男 茨城大学理学部
P-60		マスト細胞において GATA1 はトリプターゼ遺伝子座における CTCF とコヒーシンの結 合を制御する ○大森慎也, 干川さつき, 大根田絹子 高崎健康福祉大学 薬学部
P-61		KDM2A によるリボソーム RNA 転写抑制には HP1 の相互作用が必要である ○岡本 健吾, 田中 祐司, 常岡 誠 高崎健康福祉大・薬
P-62 OL-3	*	ゼブラフィッシュ由来の LINE の RNA の構造と逆転写酵素による認識方法 ○大津舞菜, 河合剛太 千葉工業大学大学院 工学専攻
P-63		1 コドンに 2 種類のアミノ酸が割り当てられる遺伝暗号表の構築と特性 榎本 利彦 ¹ , 鮎川 翔太郎 ¹ , ○木賀 大介 ¹ ¹ 早稲田大学 先進理工学研究科 電気・情報生命専攻

P-64	*	メチル化ヌクレオシドデータベース (MNSDB) の構築 ○中原大輔 ¹ 、加香孝一郎 ² 、野村直人 ¹ 、深水昭吉 ³ ¹ 筑波大学生命環境科学研究科、 ² 生命環境系、 ³ 生存ダイナミクス研究センター
P-65	*	線虫 <i>C. elegans</i> における開始メチオニン tRNA m ¹ A58 修飾が寿命に及ぼす影響 ○宮田 真衣 ¹ 、大徳 浩照 ² 、角 直亮 ¹ 、横山 航 ¹ 、廣田 恵子 ³ 、深水 昭吉 ⁴ ¹ 筑波大学 生命環境科学研究科、 ² 筑波大学 生命環境、 ³ 東京女子医科大学 医学部 衛生学公衆衛生学（一）講座、 ⁴ 筑波大学 生存ダイナミクス研究センター
P-66	*	放線菌株へのプラスミド導入時に発現量が変動する遺伝子の解析 ○木村 優斗 ¹ 、廣瀬 修一 ² 、根本 航 ^{1,3} ¹ 東京電機大学大学院 理工学研究科、 ² 長瀬産業株式会社 ナガセ R&D センター ³ 東京電機大学 理工学部
P-67	*	TPA 処理による HL-60 細胞分化誘導に伴ったヒト <i>E2F4</i> 遺伝子発現の増大 ○濱田 裕司 ¹ 、内海 文彰 ^{1,2} ¹ 東理大院・薬・遺伝子制御学、 ² 東理大・薬・遺伝子制御学
P-68	*	NAD ⁺ 代謝関連化合物による DNA 修復関連遺伝子プロモーター活性の制御 ○織野 かおり、山野 亜美、内海 文彰 東理大・薬・遺伝子制御学
P-69	*	ポリ (ADP-リボース) の集積を誘導する抗がん剤候補化合物 MO2455 の細胞死誘導機序の解析 ○佐々木由香 ^{1,2} 、小野寺貴恵 ^{1,2} 、小泉史明 ³ 、松野研司 ⁴ 、高村岳樹 ⁵ 、下山 達 ³ 、 井上謙吾 ⁶ 、益谷美都子 ^{1,2} ¹ 国がん研究セ・研・細胞情報学・連携研究室、 ² 長崎大院・医歯薬・フロンティア生命 科学、 ³ 都立駒込病院・臨床研究支援室、 ⁴ 工学院大・先進工学部、 ⁵ 神奈川工科大・工学 部、 ⁶ 静岡県産業振興財団ファルマバレーセンター